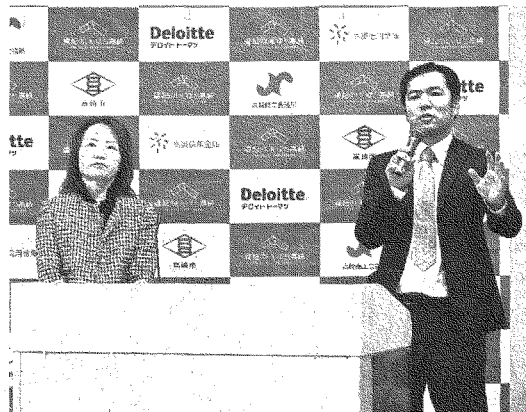


市内5社が事業紹介

高崎モーニングピッチ



事業に関する質問に答える井沢社長(右)と伊藤社長

起業家が事業計画を発表し、行政や金融機関との連携を生み出す「高崎モーニングピッチ」が16日、高崎市産業創造館で開かれ、市内5社の経営者らが取り組

みを紹介した。英語学習をメタバース(仮想空間)上で学ぶサービスを高崎経済大との共同事業で手がけた、IT関連のペリテック(片岡町)の

井沢年宏社長(44)と英会話教室運営のエム・ワイ・アソシエイツ(新保町)の伊藤真美江社長(60)が一緒に登壇。2人は「アバター(分身)により学習に集中できる」「どの地域でも同じ環境で学ぶことができる」と利点を語った。

この他に、ITコンサルティング会社のkaoiri(江木町)のカオイリ・アイザック社長(32)は中小企業のIT化支援、高崎ゲストハウス&カフェさんぼ屋(倉賀野町)の永田和也代表(38)は地域と連携した地域活性化、ARIGA Beauty&Fitness

(吉井町吉井)の有賀勲太代表(24)は人工知能(AI)診断を導入した整体などをそれぞれ発表した。

デロイトトーマツベンチャーサポートなどが主催し、市と高崎商工会議所、高崎信用金庫が共催した。

(林哲也)

